

# 紫斑病 (purple seed stain)

*Cercospora kikuchii* (Matsumoto et Tomoyasu) Gardner



種皮に生じた紫斑



分生孢子

## 発生生態

大豆子実の種皮に紫色の斑紋を生じ、大豆の品質を落とす糸状菌による病気です。

主たる伝染源は、罹病種子です。開花約40日程度からの感染により品質の低下が増えます。

## 防除対策

開花後30日～40日に殺菌剤を散布することにより、予防効果があります。

収穫時期が遅れると感染が拡大します。また、収穫後の乾燥が遅れると紫斑が増加するため、速やかな乾燥、脱粒が必要です。